

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月27日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	徳島市（徳島東部地域定住自立圏 行政運営に関する研究会事務局）			代表者名	井坂 剛人
担当者部署	総務部			連絡先電話番号	088-621-5113
担当者役職	主査	担当者氏名	福家 修平	連絡先E-mail	
住所	770-8571 徳島県徳島市幸町2丁目5番地				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	日下 光
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事前に打合せを行い、こちらの要望やレベルに合わせて、研修内容や研修資料をカスタマイズしていただき、この度の研修の目的に合った内容で、非常に効果的かつ効率的な研修となった。また、講義はオンライン形式で行ったが、オンラインシステムの使用方法も熟知しておられ、研修をスムーズに進行することができた。さらに、講義ではパワーポイントを資料として使用し、随所に豊富な経験と知識による補足や注釈を交え、受講者を飽きさせることなく、終始研修に集中し学ぶことができた。講義終了後には質疑応答が行われ、受講生の質問に対して、要点を抑え、分かりやすく非常に参考になるアドバイスをしていた。このことから、評価を「大変よい」とした。
アドバイザーへの要望事項	今回はオンライン形式で2時間程度の研修内容であったが、また機会があれば、受講生を参集し、対面での研修を行い、今回の研修より規模、ボリュームを増やして開催していただきたい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年9月21日	講演	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	12時00分	
				活動時間（分）	120

#### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	徳島市 他周辺自治体 1市9町1村	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本研究會参加自治体においては、マイナンバーカードの利活用及び普及があまり進んでいない。その原因として、行政手続きの簡素化や住民サービスの向上といったメリットと導入や管理に係る手間やコスト等を見込んだ費用対効果が予測できず、職員はもとより組織としても、事業展開に対してモチベーションが低調である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	この度の支援により、アドバイザーの経験や知見によるアドバイスにより、マイナンバーカードの利活用の推進及び普及の促進に積極的に取り組んでいく意識の醸成を図り、さらに、研修を通じて得た知識を基に、各自自治体でより効果的かつ効率的な事業の計画・実施に取り組んでいく。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・マイナンバーカードの交付枚数率に関して男女比、年齢層によるデータ分析と効果的な施策について ・マイナンバーとマイナンバーカードのそれぞれの違いと説明について。 ・マイナンバーカードのデジタル社会での役割や安全性、スマートフォンとの連携等について。 ・マイナンバーカードのトラストとしての役割について。 ・ふるさと納税や地域通貨等マイナンバーカードの利活用サービス事例の紹介。	
支援を受け改善又は解決された内容	この度の支援により、マイナンバーカードの定義や仕組みから始まり、利活用の取組事例の説明等、詳細かつ丁寧な講義を受けたことにより、これまで、漠然としていたマイナンバーカードの基本	

(具体的にご記入下さい)	<p>等、詳細なプログラム等な講義を受けたことにより、これにより、歴然としたマイナンバーカードの普及や利活用で得られるメリットをあらためて知ることができ、マイナンバーカードの利活用の推進及び普及の促進に積極的に取り組んでいく意識の醸成が図られ、各自治体でより効果的かつ効率的な事業の計画・実施に取り組んで行く際の貴重な知識を得ることができた。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<p>この度の研修の目的であるマイナンバーカードの利活用の推進及び普及の促進に関する意識の醸成と、今後事業を計画・実施するための知識の習得について達成することができた。 また、今後事業を実際に進めていく過程においては、より実務に沿った知識の習得が必要であると思うので、その際には、再度ご支援いただければと思います。</p>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修参加自治体に対して、マイナンバーカードの交付率や利活用及び普及に対する取組状況等についてアンケート調査を行った。その結果、交付率については、全国平均を下回っていること、取組状況については、取組件数も少なく、取組内容も先進的な取組は行われていないことが分かった。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	<p>今後、より一層、マイナンバーカードの利活用の推進と普及の促進に取り組み、住民の利便性の向上や公平で効率的な行政運営を実現する。</p>	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



